

「NHK Hybridcast」 セカンドスクリーン向けサービス始まる

NHKは、放送と通信を連携させた「NHK Hybridcast」(ハイブリッドキャスト)<sup>(\*1)</sup>のセカンドスクリーン(タブレットなどの携帯端末)向けサービスを12月16日(月)に開始します。

12月16日から公開するタブレット・スマートフォン用の「Hybridcast ランチャー」と呼ばれるアプリ<sup>(\*2)</sup>をインストールすることで、タブレットやスマートフォンから双方向番組への参加ができるほか、番組に関連する多彩な情報を得ることができます。<sup>(\*3)</sup>

また、無料動画クリップサービスも開始します。

今後とも、NHKは、放送と通信を連携させたサービス「NHK Hybridcast」の充実を図っていきます(NHK Hybridcast 紹介サイト <http://www.nhk.or.jp/hybridcast/>)。



「Hybridcast ランチャー」とスマートフォンでの表示例

- (\*1)「NHK Hybridcast」は、放送の電波で送られてくる番組とインターネット経由で提供する情報を連携させ、対応テレビ上で多彩なサービスを実現します。
- (\*2)当初はAndroid端末向けのみのサービスとなります。
- (\*3)お使いのテレビに対応したリモコン機能を実現するアプリ(各テレビメーカーが提供)のインストールが必要です。